

心温まる癒しの時間となった『はだの男女共同社会フォーラム2007』

小さな声を受けとめていきますか？

～地域の皆で楽しく子育てをしよう～

6月24日(日) 午後2時から本町公民館において「はだの男女共同社会フォーラム2007」を開催しました。

講師は、シンガーソングライターのこんのひとみさん。こんのさんは、脳に障害を持つ息子さんのために作った『子守歌』や自作の絵本を通して、子どもの心の声の大切さを伝えています。心に響く語りの一部を、要約してご紹介します。

あなたのパートナーに笑顔はありますか？私達は、仕事や家事、育児の中で様々なストレスを感じることもあるでしょう。しかし、その結果、子どもの顔からも笑顔が消えているとしたら・・・。そこで、今年の男女共同社会フォーラムでは、「子育て」をテーマとして取り上げました。

子どもたちの笑顔を守りたいという気持ちから1冊の絵本「くまのこうちょうせんせい」を書きました。モデルは、茅ヶ崎市の小学校にいた大瀬校長先生です。先生にお会いしたときには、すでにガンで、余命告知を受けていました。

しかし、大瀬先生は、「何で人を殺してはいけないの？」というお子さんに「生きる」ということ、「死とは」ということについて、ご自分のガンという病気を教材にして教えました。

病気の進行により、大瀬先生はご飯が食べられなくなりましたが、ご飯には『心のご飯』もあるのだと言っていました。昔は、モノはなかったけれど、心のご飯は今より豊かであったかもしれません。モノが溢れているのに、心が寂しい子どもたちが増えているように思います。大人たちはストレスに押しつぶされ、子育てがしにくい時代なのかもしれません。

中学生調査によると、中学生の4人に1人にうつ傾向があるそうです。ストレスの多い社会になっているのかもしれませんが、その要因は「孤独」だと言っていました。人に不愉快な思いをさせたり、嫌がらせをしたり。何でこんなことをするのだろうとたどっていくと「孤独」の2文字にぶつかります。

女性の役割、男性の役割、それぞれが大切。男性も女性も、それぞれが一步步み寄って、子どもが笑顔で、心から笑える社会を作れたらいいですね。

この講演を聞いて、私達は、心がとても優しくなりました。こんな時、子ども達に接すると、その優しさが伝わり、子ども達の笑顔が増えると思います。ストレスの多い社会ですが、仕事と家庭のバランスを考えた時、優しい気持ちにしてくれる時間を大切にしなければと思いました。



手話とともに会場に語りかける講師のこんのさん

☆ 秦野における子育て支援のいろいろ ☆

●子育て支援センター 「ぼけっと21」
子どもたちが自由に遊び、親同士が子育てについて互いに学び合える場です。
開設時間：午前10時～3時

施設名	所在地	電話
しぶさわ 月・水・金曜日	しぶさわ幼稚園内	87-8777
おおね 火・木・金曜日	大根幼稚園内	77-1542
すえひろ 月～金曜日	すえひろ幼稚園内	83-6736

●ファミリーサポートセンター
「子育ての援助を受けたい人」と「子育ての支援をしたい人」が会員となり、お互いに助け合って子育てをしていくことを目的とした会員組織です。
【事務局：84-1330】

●コミュニティ保育
就学前の子どもと保護者がグループを作り、児童館や公園などで交流を深めています。
市内で20グループが活動中！
【問合せ（市役所保育課）：82-9606】

●児童ホーム
放課後帰宅しても、仕事や病気で保護者が家庭にいない小学校低学年の児童に、遊びや生活の場を提供しています。
・利用時間：授業終了時から午後6時まで
・土曜日及び夏・冬・春休み中：午前8時30分から午後6時まで（午後7時までの延長あり・有料）
【問合せ（市役所保育課）：82-9606】

●一時保育
冠婚葬祭などの急な用事ができてしまった場合に、次の保育園で一時保育を利用することができます。

実施園と連絡先	広畑保育園	77-7105
	ひまわり保育園	82-3405
	若木保育園	81-6332
	やまゆり保育園	88-7810
	みどり保育園	88-3702
	こひつじ保育園	87-2088
	南秦野保育園	81-8306
	いまいずみ保育園	82-6226
にこにこ保育園	83-2525	